

「地域包括支援センターとは・・・」



介護や健康のこと

- 介護保険を利用したい
- 体調がわるく毎日の生活に不安がある
- 要介護状態にならないよう予防したい

暮らしやすい地域のために

- ケアマネジャーへの支援
- 地域のネットワークづくり



保健



主任ケアマネ



社会福祉

ご相談
ください！

さまざまな相談ごと

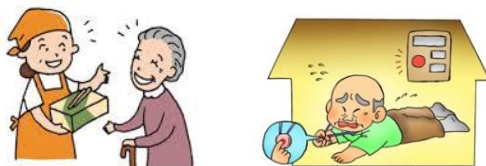
- 近所の一人暮らしの高齢者が心配
- 近所にある高齢者のサークルを知りたい

権利をまもること

- 虐待にあっている高齢者を
知っているがどうすればいい？
- 財産の管理に自信がない
- 消費者被害の相談

◇一人暮らし等のかたへの支援◇

- ◆緊急通報システムの設置
- ◆食の自立支援サービス
- ◆高齢者生活援助サービス など



◇介護予防教室の開催◇

要介護状態になることを予防するための
運動器機能向上、低栄養予防、口腔機能
向上、認知症予防など… さまざまな
介護予防教室を開催しています！



◇認知症サポーター養成講座◇

認知症サポーターとは、地域における
見守り・理解者のことです。
職場・学校・地域で…
「認知症サポーター養成講座」を開催し
サポーターを増やしませんか？

茂庭地域包括支援センター

〒982-0252
仙台市太白区茂庭台2-15-20

TEL 022-281-4115
FAX 022-281-1357

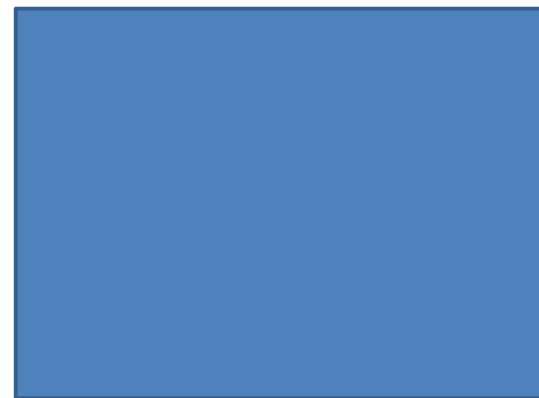


生出・茂庭台学区地域版



認知症ケアパス

～ 認知症かもしれない・認知症と診断を受けた方、またご家族の方へ ～
これからも住み慣れたこの地域で、安心して暮らしを続けていくために、



生出地域キャラクター
おいでもん

写真提供
佐藤 富士夫様

認知症は、身近な病気です
認知症は「脳の病気」です。歳を重ねることが危険因子のひとつでもあるため、
だれもがかかる可能性がある病気ともいえます。



単なるもの忘れと認知症によるもの忘れのちがい

単なるもの忘れ

しばらくすると思い出す。
ヒントがあると思い出す。

元いた場所に戻ると思い出す。
用事を忘れていた自覚がある。

食べたものは忘れても、
食べたことは覚えている。

日常生活に大きな支障はない

認知症によるもの忘れ

家族の名前もでてこない。
聞いても分からなくなる。

用事を忘れていたこと自体に気
づかず、別のことをしてしまう。

きのうの夕飯、なんだった？
食べたもの、食べたことを
忘れてしまう。

日常生活に支障をきたす